



扇 寿

能代市立第五小学校

学校報 NO. 15
令和6年 12月 20日
TEL. 58-2178 校長室

回 覧

自治会の皆様
お願いします

〈校 訓〉 夢にいだみ 人と和す
〈教育目標〉 進んで学び 心豊かで すこやかな子どもの育成

朝の除雪ありがとう！誰かのために頑張る力。自分で判断し行動する力。

雪が積もった朝、6年生が玄関の雪かきをしてくれました。すると4年生が外の雪かきを始めました。全校集会で先生から雪かきについてお礼やルール、登校時間によって協力できないことを悪いと思わないように説明がありました。次の日、4年生に3年生も加わって雪かきが始まりました。4年生以上のできる人をお願いしていたのですが3年生もやりたいと来てくれました。あいさつしながらみんなの登校を見守っている私には素敵な仲間です。一生懸命雪かきをする姿はとても美しくかわいいものです。5年生も加わり、めんこいなあ、ありがたいなあと思います。

中学校で生徒指導を担当していた頃、学年主任と一緒に給食指導に行きました。1年生は給食準備をせずに遊んでいます。「みんなで運んで来てくれないか」という「エーなんで私？俺当番じゃありません」という答えに私も主任もそれぞれの学級で怒り、「お前たちには頼まん」と言って準備しました。さすがに、怖かったのかその後、手伝ってくれました。冬になり、校舎前がスケート場のように凍ってしまったので主任が「誰でもいいから昼休み氷割りを手伝ってくれないか」と声を掛けました。反応はよくありませんでしたが昼休みになるとほとんどの1年生が外に出て「ありがとう、時間だからもういいよ」というまで一生懸命氷を割って捨ててくれました。主任と二人で「これでこの学年は大丈夫だな」と笑顔で確認した記憶があります。時間はかかりますが成長を感じたときはうれしいものです。



最近、世の中は、楽しくお金を稼ぐ人が勝ち組、アルバイトもいかに短時間で高額を得るか、とメディアで流れることがあります。アルバイトも話題になりますが、五小っ子には「これまで地域や大人にたくさんお世話になって学んでいるあなたたちには、お年寄りを脅したり、暴力でお金を奪ったりすることはしてほしくない。そんなニュースに君たちの名前が出たら悲しい。」と話しています。

2024振り返り 各学年の成長

1年生は、歌声とあいさつがとてもいい。お兄さんお姉さんから学び一人でも止まってくれた車にお辞儀をする姿は美しい。ガヤガヤしているように見えるが先生のお話がしっかり伝わっている。今後は楽しみだ。

2年生は、まとまりがある。やさしいしだめなことはだめと言える。九九練習中に、突然問題を出すと避けていたが、練習を重ね身に付けると「校長先生問題出して」と自ら寄ってくる。みんなの前で失敗しながら苦しさを乗り越えて得た力は一生ものだ。

3年生は、やさしい。先生方が休んだときも一番心配してくれる。最近は勉強にも自信が付いてきたのか、少々お生意気に(笑)。檜山納豆、消防署、博物館など外部に出たときも好奇心旺盛で反応もよいので、教科の学びとつながることを期待している。

4年生は4月から一番注意されたと思う。宿泊研修にも風呂場で変装して注意をした。休み時間の遊びでは声を掛けても帰ってこなかった。しかし、学級会で話し合い、自分たちでスイッチを入れ激変した。学習発表会も盛り上げ上手。学習成績もよい。急成長中だ。

5年生は少人数だが、個性を生かしながら工夫する力がありプレゼン能力が高い。今後、いろんなところで中心となっていくからプレッシャーもあるだろうが150周年のリーダーとなる。冬のスキー研修で自然や集団生活で苦労し鍛えられるだろう。とても楽しみだ。

6年生は大人だ。つぶやきや自分の考えの発信、先生とのやりとり、グループやペアでの学習、授業が充実していてとてもよい。修学旅行もたくましかった。行事ではいつも下級生を心配してくれていた。あと3ヶ月か…短いな。あっという間に卒業か…

小学生 税に関する絵はがきコンクール 6年生3名が入賞

能代山本の応募369点、入賞10点の中に本校から3名選ばれました。「どのような指導をされていますか」と問われましたので担任に確認したところ「一人一人の個性で、特に指導という指導は…」これがよいですね。大人の方で入賞しても意味はないと思います。いろんな可能性に五小っ子の挑戦は続きます。



伊藤莉子さん東北六県法人連合会一般社団法人秋田県法人会連合会女性部会連絡協議会 会長賞

伊藤百花さん公益社団法人能代法人会能代税務署長賞

館山真実さん公益社団法人能代法人会優秀賞